

【管理運営状況公表様式】

平成26年度 青森県総合運動公園及び新青森県総合運動公園の管理運営状況

県所管課	教育庁スポーツ健康課
指定管理者	スポーツ青い森グループ 代表 株式会社鹿内組 代表取締役社長 鹿内雄二
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
スポーツの普及・振興に関する業務	指定管理業務及び自主事業を通じて、子ども、高齢者、障害者等、さまざまな属性をもつ人がスポーツに親しめる機会、環境を提供することに努めた。
施設の維持管理業務	営業時間の見直しやマエダアリーナ館内照明の一部LED化により電気の使用量を削減した。
自主事業の実施	総合型スポーツクラブ「Will スポーツクラブ」において、水球部門で全国大会優勝を果たした。また、企業との連携による事業や施設の特徴を活かした自然体験を含む事業等を展開した。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
新総合運動公園 利用者数（人）	H23	360,323	483,274	134.1%	135.5%
	H24	365,530	444,816	121.7%	92.0%
	H25	365,500	422,834	115.7%	95.1%
	H26	376,500	422,559	112.2%	99.9%
総合運動公園 利用者数（人）	H23	158,622	158,702	100.1%	101.1%
	H24	160,211	164,362	102.6%	103.6%
	H25	161,800	138,445	85.6%	84.2%
	H26	141,000	128,810	91.4%	93.0%
新総合運動公園・ 総合運動公園 使用料金収入（円）	H23	65,800,000	73,065,347	111.0%	108.2%
	H24	68,300,000	61,042,560	89.4%	83.5%
	H25	69,010,000	61,750,500	89.5%	101.2%
	H26	72,240,000	72,194,625	99.9%	116.9%

【増減理由】

・利用者数

利用調整方法の工夫や自主事業の積極的な展開により、両運動公園を合わせた利用者数が計画を上回った。前年度とは同程度であった。

・使用料金収入

利用調整方法の工夫やスポーツ（営利）イベントの誘致により、増となった。

3 評価結果

評価項目	指定管理者 自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	利用者アンケートの結果、運営状況、職員のマナー等に関する評価が4で、良好である。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	3	3	利用者アンケートの結果、受付案内や自主事業に関する評価が4で、良好である。 自主事業として実施している総合型スポーツクラブにおいて、水球の全国大会において優勝するなど、競技力向上にも寄与している。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	4	4	利用者アンケートの結果、評価が4で、良好である。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	4	3	年度事業計画書等の内容が満たされている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	4	4	営業時間の見直しや館内照明の一部 LED化等の光熱費節減の取組を実施し、電気の使用量を節減した。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか。	4	4	利用者数については、利用調整方法の工夫により、特にマエダアリーナ合宿所の利用者が25年度と比べると1,014人増加した。 使用料金収入については、目標値には僅かに及ばなかったものの、スポーツ(営利)・(非営利)のイベントを誘致したことで計画対比99.9%、前年度対比116.9%の実績を上げた。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか。	3	3	体制が構築され、適正に保護されている。
総合評価	4	4	年度事業計画書等の内容が満たされている上、サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが良好に行われている。 (①～⑦の平均：3.6)

○評価基準

- 5 (秀)：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている
- 4 (優)：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている
- 3 (良)：業務水準書等の内容が満たされている
- 2 (可)：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する
- 1 (不可)：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する